

1年以上・月16回以上施術継続理由・状態記入書 (はり・きゅう用)
(令和 年 月分)

患者	氏名	
	生年月日	明・大・昭・平 年 月 日
傷病名	1. 神経痛 2. リウマチ 3. 頸腕症候群 4. 五十肩 5. 腰痛症 6. 頸椎捻挫後遺症 7. その他 ()	
施術の種類	1. はり 2. きゅう 3. はり・きゅう併用	
初療年月日	昭・平 年 月 日	
施術回数	月 回 (当該月の施術回数を記載)	

患者の状態の評価		評価日	令和 年 月 日																														
痛みの強さ	<table border="1"> <tr> <td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td> </tr> <tr> <td colspan="11"> ----- </td> </tr> </table>										0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	-----											
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																						

NRS (Numerical Rating Scale : ニューメリカル レーティング スケール) による評価 (注) 全く痛みがない状態を「0」、自分が考え想像しうる最悪の痛みを「10」として、 今感じている痛みの点数を患者に聞き、該当の点数に印をつけること。																																	
前月の評価の有無		1. 有り 2. 無し																															

前月の状態からの改善や変化 (前月の評価の有無が「有り」の場合に記入)

1. 悪化	2. 維持	3. 改善小	4. 改善中	5. 改善大
-------	-------	--------	--------	--------

(症状、経過及び初療の日から1年以上経過して、月16回以上の施術が必要な理由)

上記のとおりであります。

令和 年 月 日

はり師・きゅう師氏名 _____ (印)

備考 この用紙は、日本工業規格A列4番とすること。